

実務訓練シンポジウム

開催時期

平成19年 **1 | 19** **金**

開催場所

ホテルアソシア豊橋 (JR豊橋駅構内 <http://www.associa.com/tyh/>)
豊橋市花田町西宿 TEL : 0532-57-1010

趣旨

近年社会情勢の急激な変化から、大学においても社会情勢に対応した教育が求められるようになってきており、就業を体験するインターンシップ制度が多く大学の大学で行われるようになってきました。豊橋技術科学大学は開学から約30年にわたりインターンシップ制度である「実務訓練」を先駆けて行っており、全ての学部4年生を対象にして実施しています。本制度の実績が認められて、平成15年度から「社会のダイナミズムに連動する高等技術教育—実務訓練を柱として—」として、文部科学省の特色ある大学教育支援プログラム(特色GP)に認定されています。本シンポジウムでは、産官学からお集まりいただき、社会情勢に応じて変化するインターンシップ制度についての現状と今後の在り方を探ります。

プログラム

司会：豊橋技術科学大学教授 **森 謙一郎**

● 13:00~13:10 **学長挨拶** 豊橋技術科学大学長 **西永 頌**

● 13:10~13:50 **特色GPまとめ** 豊橋技術科学大学教育担当副学長 **松為 宏幸**

● 13:50~14:30 **基調講演** 神戸大学連携創造本部教授 **松澤 孝明**

**「日本型COOP教育の構築を目指して
—大学改革時代の新しい産学連携教育のために—**

● 14:30~14:45 **休憩**

● 14:45~16:30 **パネルディスカッション**

「インターンシップ制度の現状と今後」

パワーポイントを用いた各パネリストによる5分間程度の講話と、これに引き続く全体討論を行います。

インターンシップ制度の現状把握と課題の抽出を行い、これらの結果を踏まえた将来展望を議論します。

パネリスト

西 正 (株)日立製作所人材戦略室採用グループ部長代理
実務訓練受入れ状況

海老原 治 トピー工業(株)プレス事業部解析グループ長
実務訓練受入れ状況

伊澤 守康 新東プレーター(株)取締役
大学院インターンシップ受入れ

鹿島 孝之 大同工業大学キャリアセンター事務室長
大学におけるインターンシップ制度

長南 功男 岐阜工業高等専門学校電子制御工学科教授
高専におけるインターンシップ制度

中嶋 芳汎 海外貿易開発協会総務部審議役
海外インターンシップ制度

松澤 孝明 神戸大学連携創造本部教授
新しい産学連携教育

小林 俊郎 豊橋技術科学大学研究担当副学長
本学の実務訓練状況

コーディネーター

逆井 基次 豊橋技術科学大学教授

参加者 100人~200人

問合せ先

豊橋技術科学大学 教務部 学務課 学務企画係
TEL : 0532-44-6544
e-mail : gakukik@office.tut.ac.jp
HP : <http://www.tut.ac.jp>

参加申込：事前の参加申し込みをお願いいたします。

e-mail 又は **FAX** で、御所属とお名前・ご連絡先をお知らせください。
(FAXの場合、裏面の書式をご利用ください。)
お手数をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

e-mail : gakukik@office.tut.ac.jp

FAX : 0532-44-6547

実務訓練シンポジウム 参加申込

- 以下についてご記入ください。

お名前	(ふりがな) -----
ご所属の機関 (会社等)名	
ご連絡先 (電話番号)	
ご連絡先住所	〒

- 下記のいずれかの方法により、開催日の1週間前までにお申し込みください。
(申込状況により、メ切後の参加も可能です。下記あてに、ご照会ください。)

E-mail

gakukik@office.tut.ac.jp (学務課 学務企画係)
件名を「実務訓練シンポ申込」として本文に上記内容をご記入のうえ、
ご送信ください。

FAX

0532-44-6547 (学務課 学務企画係)
本書式のみご送信ください。

※ご記入頂きました個人情報は、本シンポジウム運営以外の目的で使用することはありません。